

美術館 × 図書館 × 文書館 Museum × Library × Archives



長野県の知と学びに関わる各種機関（博物館、美術館、図書館、文書館など）が集結。信州の「地と値と知」、地域の価値ある知的資源の共有化について語ります。知と学びに興味のある方のご参加をお待ちしています。

第③回

信州 知の連携フォーラム

MLAリレー式ワークショップその①

寺社のMLAを体験する ～地域の文化資産を見て・知って・整理して・発信する～

お寺はMLAの宝庫！ 蔵書や文書のほか、仏像や仏具、仏画といった博物資料・美術品などが保管されています。

今回のフォーラムでは諏訪・佛法紹隆寺のご協力により、文化資産を題材とした目録づくりを体験していただきます。

どのような文化資産があるのか実際に「見て」、それがどんなものなのかを「知って」、目録をつくって「整理して」、「発信する」ことで次世代に残し、活用するためのノウハウを一緒に学びましょう！

2019年 **3月8日** **金** 13:00～17:00

◎ワークショップ 講師 門屋 温（早稲田大学文学学術院）

佛法紹隆寺の和古書をお借りして、目録づくりに挑戦します。
講師のレクチャーのもと、実際の目録作成を体験しましょう。

会場：信州大学附属図書館
中央図書館 2階セミナー室（松本市旭3-3-1）

キャンパス内に駐車場はございません。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

参加無料
どなたでもご参加
いただけます！

2019年 **3月9日** **土** 11:00～16:00

◎オプション

佛法紹隆寺での実地体験。

目録作成をしたり、お堂やお蔵の中のさまざまな文化資産に接します。

原則として、1日目の参加者のみとさせていただきます。詳しい日程はウェブサイトをご参照ください。

申込締切
2019年 2月28日（木）
17:00

主催＝信州大学附属図書館 共催＝県立長野図書館、長野県信濃美術館、長野県立歴史館
協力＝佛法紹隆寺、諏訪市博物館 後援＝長野県

申込
問合せ先

信州大学附属図書館中央図書館

TEL 0263-37-2172 <http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/library/>



このフォーラムは「信州発・これからの図書館フォーラム」主催＝県立長野図書館を兼ねております。

第3回 信州 知の連携フォーラム

MLAリレー式ワークショップその①

寺社のMLAを体験する

～地域の文化資産を見て・知って・整理して・発信する～



開催趣旨

「信州 知の連携フォーラム」は、長野県における知と学びに関わる各種の文化施設（博物館、美術館、図書館、文書館などのいわゆるMLA）が、信州における価値ある地域資源の共有化をはかり、新たな知識化・発信を通して、地域住民の学びを豊かにし、地域創生につなげていく方策についてフロアを交えて語り合う場として、2016年に発足しました。

第3回目となる今回は、諏訪・佛法紹隆寺にご協力いただき、文化資産を題材とした目録作成のワークショップを行います。お寺は蔵書のほか、仏像や仏具、仏画といった博物資料・美術品などが保管されているMLAの宝庫です。

どのような文化資産があるのか実際に「見て」、それがどんなものなのかを「知って」、目録をつくって「整理して」、「発信する」ことで次世代に残し、活用するためのノウハウをともに学ぶ機会になれば幸いです。



佛法紹隆寺所蔵 普賢菩薩像



佛法紹隆寺所蔵の和古書と書誌カード

日程

2019年3月8日(金)

◎ワークショップ 信州大学中央図書館

- 13:00 ご挨拶・趣旨説明
- 13:10 お寺資料の調査の実際
- 13:40 和古書の目録作成①
- 15:10 休憩
「書物の歴史ミニ展示」のご紹介
- 15:20 和古書の目録作成②
- 16:10 質疑応答とまとめ
今後のMLA連携にむけて
- 16:30 希望者向け中央図書館見学ツアー

2019年3月9日(土)

◎オプション 佛法紹隆寺 (原則、1日目参加者)

- 10:30 JR中央線茅野駅集合 (電車をご利用の場合)
- 11:00 佛法紹隆寺集合 (自家用車をご利用の場合)
- 11:00 佛法紹隆寺のお蔵・お堂の見学
- 12:00 ランチミーティング (昼食持参)
- 13:00 和古書の目録作成 (実践編)
- 16:00 現地解散 (自家用車をご利用の場合)
- 16:30 JR中央線茅野駅解散 (電車をご利用の場合)

アクセス



信州大学附属図書館 中央図書館
信州大学西門より直進し、左手の建物です

最寄りのバス停：

信大横田・横田信大循環線「大学西門」

※駐車場がないため、公共交通機関でお越しください。

